

平成18年度 中学生国際交流事業

『日中友好の旅』を終えて

7月30日から8月4日までの5泊6日の日程で、陳経綸（ちんけいりん）中学校との交流のため中国（北京市）を市内の中学生12人が訪問しました。

この事業は、大正時代に旧新旭町北畑出身の清水安三氏が北京市の貧しい家庭の子を教育に専念し「崇貞工讀女学校」を創設され、現在も陳経綸中学校として存続していることから始まったもので、清水安



《派遣団員名簿》

- マキノ中学校
・辻 夏菜絵
今津中学校
・中西 貴行
安曇川中学校
・拜藤 正悟
湖西中学校
・神田 咲紀
・大藤 愛
・八田 美里
・遠藤 里恵
・前田 倫子
・野田 奈都季
・奥原 若菜
・饗庭 奈央子
・堀野 由華
- 《引率者》
・三田村 治夫(教委)
・上野 信子(湖西中)
・中村 敏夫(教委)



ばいに別れを惜しむ中学生の様子は感動的なものでした。今後、この体験を通して、何事にも積極的に挑戦し、国際人としてたくましく生きる力を伸ばして欲しいと思います。(学校教育課)

三氏の国際人を育てるという精神を受け継ぎ、交流派遣しました。交流活動の中では、現地中学生と一緒に世界遺産である「万里の長城」の修復作業や植樹といったボランティア活動も体験することができました。思うように伝えられないことばの壁を乗り越え、身振り手振りや心から通じて涙いっ

「みんな集まれ、マ北祭り」 地域の人々が集う 夏の夕べ



8月4日(金)にマキノ北小学校で『みんな集まれ、マ北祭り』が開催されました。

この事業は、「自分たちの手で地域の方々に招待して、夕べの一時を過ごそう」と、5・6年生が計画を立て実施されました。



「皆さんが喜んでくださるのがうれしい。」という子どもたちの思いが伝わり、今年も、おいしい夕べ



おばあさん、就学前の子どもたち、お父さん、お母さん、地域ボランティアでお世話になった方々、卒業生等大勢が集まりました。「久しぶりやなあ。」「ごきげんさん。」の声がそこかしこに。

前半は、子どもたちの手作り屋台が賑わい、学校菜園で収穫した野菜で作ったカレーがふるまわれました。後半はマキノ自然観察クラブの方の指導で、星の観察学習会が行われ、美しい星空の下、人々の笑顔があふれました。(マキノ北小学校)

「まちづくり交流会」に

ご参加ください!

高島市のまちづくりを支える市民活動が、地域や組織の枠を超えてつながり、奥行きと広がりができることを目的に、各地を巡回して「まちづくり交流会」を開催しています。交流会では、参加者が日頃の活動や思いを交換し合っており、地域の特徴や課題を探ります。

これまで開催した中で、共通の課題として出てきたものは、「新・旧住民の価値観の違い」「交流や情報交換の不足」「自治会と市民活動団体の連携」「行政主導と民間主導のバランス」「残



まちづくり交流会 in 新旭(7月26日)

●まちづくり交流会の予定

- ・9月27日(水) 19:30~ 朽木支所
- ・10月25日(水) 19:30~ 今津東コミュニティセンター
- ・11月15日(水) 19:30~ アイリッシュパーク
- ・11月29日(水) 19:30~ マキノ土に学ぶ里研修センター
- ・12月20日(水) 19:30~ 新旭公民館
- ・平成19年1月17日(水) 19:30~ 安曇川ふれあいセンター

すべきものと変えていくものとの共通理解」などがあります。9月からの2巡回では、前回で明らかになった地域の課題について何ができるかについて話し合いを深めていきます。市民活動をされている団体や個人の方、自治会の方など、地域の枠を超えてお気軽にご参加ください。この交流会は、市とマキノまちづくりネットワークセンターとの協働事業で実施しています。(自治共同参画課)

宝くじの収益が まちづくりに 役立てられています



宝くじの収益還元事業として地域づくりのために交付される(財)自治総合センターの「平成18年度宝くじコミュニティ助成金」を受けて、日瓜区(新旭)では老朽化の著しかった児童遊園地の遊具を新調され



オータム
ジャンボ
宝くじ
宝くじは、
滋賀県内の
売り場で!

発売期間 9/25(月)~10/13(金)

(財)滋賀県市町村振興協会 <http://www.ex.biwa.np.jp/> mltooshiga

るとともに、区民交流のためのランドゴルフセットを購入入されました。今回の整備により一層コミュニティのつながりが深まることでしょう。(自治共同参画課)

